

収益性と炭素固定能力がこれまでより優れたグイマツ品種（カラマツの仲間）を選抜できました

背景

林業試開発の優良品種→次世代品種も必要



炭素固定能が高い
「クリーンラーチ」

材の強度と幹の通直性に
優れる「スーパーF1」



優れたグイマツ同士をかけあわせた
林をつくり、よりよい樹木の選抜を準備

第一世代より優れた
品種選抜のための評価

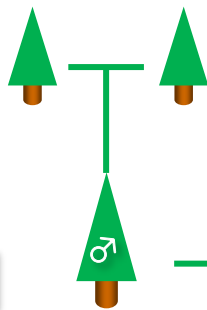
成長（固定能）

幹のまっすぐさ（通直）

材密度（強度）

成果

カラマツ第一世代



子供群（第二世代）

ポストクリーンラーチ

今回の研究成果

グイマツ第一世代

成長と強度などの測定

材の強度と幹曲がりに優れ
成長に欠点がないもの
<16個体選抜>
成長が特に優れたもの<2個体選抜>

18個体を「接ぎ木」という
方法で増やしている

優良木の枝をクローン
増殖し、優れた遺伝特
性をそのまま受け継ぐ

優良木の枝

土台の木

期待される効果

（成果）第二世代優良
グイマツ品種の選抜

2014年：後志に
採種用樹木園造成

採種用樹木園の
造成拡大計画あり

次世代グイマツ
品種の普及